



# 神戸近代点描

2014年1月21日(火)~2月10日(月)

展示目録

パネル	資料名	種類	発行年、出典資料	コメント	所蔵館等
1	Bund (street following the shore) at Kobe	写真	1897年 『Japan : described and illustrated by the Japanese』section14	写真の下に“Showing various legations, banks and commission houses.”と説明があり、海岸通の大使館や銀行を写したものとわかる。	社会科学系図書館
1	Government Land Sale (居留地競売予告)	文書	[1870(明治3)年]	神戸で最初の英字新聞“Hiogo & Osaka Herald”の発行所が印刷・配布した、居留地の第3回競売(1870年5月16日)の予告書。	神戸開港文書
1	(面談・会見申し入れ及び返答)	文書	1883(明治16)年	1883年、居留地局長Herman Trozigが当時の兵庫県令森岡昌純に宛てた、居留地議会の会議開催の通知。	神戸開港文書
1	『兵神市街之圖：新撰改正』 栗田福三郎編	地図	1880(明治13)年	郡区町村編成法により、後の神戸市の原型となる「神戸区」が兵庫郡・神戸郡・坂本村を併せて成立した。この地図はその翌年に作成されたもの。	住田文庫(社会科学系図書館)
2	The inland sea of Japan	挿絵記事	『The Illustrated London news』1868年3月14日号	イギリスの絵入り新聞『The Illustrated London News』の記事。兵庫港は最近開港されたばかり、という紹介とともに兵庫港の挿絵を掲載している。	人文科学図書館
2	攝州神戸西洋館大湊の賑ひ 小信画	錦絵	1868(明治1)年	開港後の港や居留地の賑わいをうかがえる錦絵。停泊する蒸気船や商館が整然と並ぶ様子が描かれている。作者の長谷川小信(1859-1886)は大坂出身の絵師。	海事博物館
2	神戸港外国船入津之図	挿絵	1873(明治6)年 『大日本船路細見記』	当時の航海業者必携の書とされる。見開きの挿絵には、外国の大きな帆船や蒸気船や和船が多数入港した様子が、後方には居留地海岸通の街並みが描かれている。	住田文庫(社会科学系図書館)
2	『神戸の港兵庫の都』 横田孝史記述	図書	1891(明治24)年序	前半は神戸港の由来や貿易業、神戸市街、兵庫市街などの概説、後半は神戸市およびその近郊の名勝誌という構成。パネルに掲載したのは外国人居留地について書かれた章。	住田文庫(社会科学系図書館)
3	海岸通一雑居地海岸より居留地海岸通を望む	写真	1989(平成1)年 『神戸100年：写真集』	開港当時「条約外の国民」であるとして居留地に住めなかった華僑は、居留地西側の雑居地に住み始め、南京町が形成される元となった。	社会科学系図書館
3	Registration Ticket for Subjects of Non-Treaty Powers (非条約国民登録証 中国人少年の登録証明)	文書	1870(明治3)年	無条約時代に兵庫県が実施した華僑調査における登録証明。	神戸開港文書
3	Certificate (中国人雇用証明書)	文書	1873(明治6)年	兵庫県は各国領事に、商人が雇用している華僑について報告するよう求め、照会を受けたウォルシュ=ホール商会が、雇用状況を報告したものの。	神戸開港文書
3	兵庫縣准給清国人民上等籍牌	文書	1874(明治7)年	明治7年4月太政官布達「在留清国人民籍牌規則」に従い実施された華僑登録の籍牌(住民登録)。住居が居留地になっており、西洋人の使用人か。	神戸開港文書
3	対清貿易額	グラフ	1904(明治37)年 農商務省商工局 『日清貿易事情』	神戸港は近代産業を考える上でも重要な位置を占めている。明治35(1902)年には、神戸港が対清貿易額の57%を占めている。	社会科学系図書館
4	(生田川・湊川の保持の方法に関する書簡)	文書	1868(明治元)年	英国領事代理から兵庫県権知事・伊藤博文に宛てた書簡。生田川と湊川の洪水対策として、河床の土砂を取り除くように助言している。	神戸開港文書
4	(遊園地敷地として道路縮小につき要請)	文書	1880(明治13)年	居留地議会議長宛に居留民達から、東町の道路を縮小し公園の一部として編入を要請。	神戸開港文書
4	神戸運動場	挿絵	1891(明治24)年序 横田孝史記述 『神戸の港兵庫の都』	「舞台としての居留地」の項で紹介した『神戸の港兵庫の都』に、当時内外人遊園地(現在の東遊園地に相当)にあった運動場が描かれている。	住田文庫(社会科学系図書館)
4	日本人がみた東遊園地の外国人	挿絵記事	1927(昭和2)年 川西たけを著『シブキ：神戸新名所の巻』	著者が選定した「神戸新名所」が全編方言で紹介されており、「居留地」の項に東遊園地でスポーツに興じる学生と外国人の姿が描かれている。	社会科学系図書館

パネル	資料名	種類	発行年、出典資料	コメント	所蔵館等
5	明治29年の大水害	写真	1998(平成10)年 『六甲山災害史』	かつての湊川は神戸と兵庫を分断する天井川で、洪水や土砂流出など問題が多く、1896(明治29)年8月には明治期最大の氾濫を起こした。堤防が100メートルにわたって決壊し、100名近い死傷者を出す惨害となった。改修工事は1896(明治30)年に着工、約4年弱をかけて完成した。	人文科学 図書館
5	湊川付替工事(3点)	写真	1959(昭和34)年 『神戸のあゆみ：市制70周年記念』		社会科学 系図書館
5	神戸市現圖	地図	1898(明治31)年 村田誠治編輯『神戸開港三十年史』下巻：坤	明治30年ごろの神戸市の地図。付け替え前後の生田川・湊川の流路や、楠町の水産博覧会場、和田岬の和楽園や水族館の位置等を確認できる。	社会科学 系図書館
6	水道施設(4点)	写真	1910(明治43)年 神戸市役所編『神戸市水道誌』	神戸市の上水道は、1893(明治26)年に神戸市会で可決されたが、日清戦争で計画が遅れ、起工後8年を経て創設工事が完了した。	自然科学 系図書館
6	兵庫縣廳	写真	1915(大正4)年 『兵庫縣案内記』	1902(明治35)年、山口半六設計による兵庫県庁舎(現・兵庫県公館)が竣工。日本の風土に適した洋風建築を作ろうとする風潮が様式に現れている。	国際文化 学図書館
6	神戸市全景	写真	1905(明治38)年『神戸港』	諏訪山(神戸市中央区北側)より撮影された明治後期の神戸市中心部の眺望。港には多くの船が浮かぶ。中央左の丸い屋根の建物が県庁舎。	社会科学 系図書館
7	飯島魁編『動物學提要』	図書	1918(大正7)年	和田岬水族館を設計した飯島魁博士の著書で、明治・大正期の日本動物学の集大成。博士は日本の水族館の発展にも大きな功績を残した。	国際文化 学図書館
7	湊川神社境内水族館(明治38年頃)	写真	1987(昭和62)年 森田康之助著『湊川神社史』下巻 鎮座篇	1897(明治30)年の第2回水産博覧会開催期間中、和田岬に飯島魁博士の設計による水族館が開館した。会期終了後の1902(明治35)年には湊川神社へと移転。正門を入れて左手あたりに、木造二階建の洋館が移築された。	社会科学 系図書館
7	湊川神社之圖(明治38年神社発行)	地図			
7	湊川神社境内及西門近辺略地図(明治40年前後)	地図			
7	兵庫和楽園水族館(明治35年)	広告	1978(昭和53)年 『横浜・神戸』(明治大正図誌；4)	和田岬の水族館を描いたポスター。当時の世情を反映してか、背景には旭日旗を掲げた戦艦と富士山が描かれている。	社会科学 系図書館
8	明治期の六甲山荒廃状況	地図	1998(平成10)年 『六甲山災害史』	六甲山は燃料や肥料の採取のため伐採が進み、明治初期にははげ山同然となっていたが、土砂災害予防と水源林育成のために、1902(明治35)年から砂防工事と植林事業が始まった。修法ヶ原は再度山の山頂付近。	人文科学 図書館
8	修法ヶ原の植林工事(3点)	写真			
8	明治35年の六甲山 (「神戸市林政の経過を見る【承前】」抜粋)	記事	『神戸又新日報』(マイクロフィルム版) 1902(明治35)年11月16日	1902(明治35)年に始まった植林作業視察に訪れる坪野神戸市長や市幹部らに同行した記者による記録。	人文科学 図書館
9	神戸ゴルフ倶楽部	写真	1966(昭和41)年 三杉隆敏編 『神戸ゴルフ倶楽部史』	日本初のゴルフクラブ「神戸ゴルフ倶楽部」創設当初の、婦人を含むゴルファーやキャディーの写真。当時キャディーを務めたのは近隣の村の少年達であった。	海事科学 分館
9	『日本のゴルフ史』 西村貫一著	図書	1930(昭和5)年	わが国最初のゴルフ史書。著者は神戸ゴルフ倶楽部元会員で、ドントから帰国時にゴルフ関連の本を譲与された。題字は牧野富太郎による。	海事科学 分館
9	『INAKA』vol.13,16,17 Bell Goat編	雑誌	vol.13(1920(大正9)年) vol.16,17(1923(大正12)年)	H.E.ドントが編纂した、六甲をはじめとする登山とゴルフの機関誌。1915-1924(大正4-13)年にかけて全18冊が発行された。	国際文化 学図書館 ほか
9	THE GOLF OF THE RISING SUN	記事	『INAKA』vol.16(1923(大正12)年)	「1922年3月 ロンドン『ゴルフ』より転載」とあり、神戸ゴルフ場の様子が紹介された英国ゴルフ誌の記事。	人間科学 図書館
9	ROKKOSAN FOR EVER	写真	『INAKA』vol.13(1920(大正9)年)	ドントが撮影したゴルフ場の写真。手前はサンドグリーンと思われる。	国際文化 学図書館